Vol.7 令和8年11月4日

熊谷市の保健師活動指針作成に向けたワーキンググループ活動報告



中間発表を踏まえ、小グループで再検討

新任期保健師を中心に、「2040年を見据えて新任期保健師を中心に検討する、熊谷市の保健師活動」を作成しています。

前回10年2日（金）の中間発表で得た、自治医科大学看護学部 教授 春山早苗先生の助言も踏まえ、約1か月、それぞれの小グループで検討を行ってきました。

検討も大詰め！最終の意見交換を行いました

今回のワーキンググループ兼コア会議では、最終終報告会に向け、再度通しで発表を行うと共に、小グループでの検討結果を共有しました。

ワーキンググループメンバーからは、「表現にアウトリーチを盛り込んではどうか」「保健師活動と共に、保健師活動の周知を表現してはどうか」「保健師の仲間へのアンケートで得られた“身近な相談相手”等の言葉を入れられないか」等の意見が上がり、表現について、時に皆で悩み、時に皆で笑いながら、活発な意見交換を行いました。



コアメンバーである地域保健課の先輩保健師からも、「保健師活動で大切にしたいものを表現して欲しい」「まとめた保健師活動を基に今後、保健師活動が出来るとよい」等のご意見をいただきました。

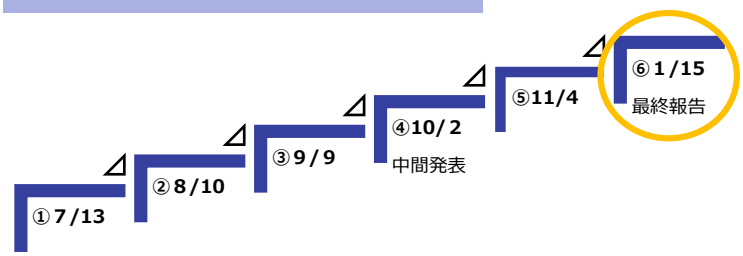


小グループで活動します

メンバーは小グループに分かれ、活動しています。先輩方にはアンケート等のご協力をいただき、ありがとうございました。

- 住民へのインタビュー
- 関係機関の支援者へのインタビュー
- 市保健師の仲間へのアンケート
- 指針としてA4の図にまとめる

今後のスケジュール



次回はいよいよ最終報告会です！

可能な範囲で先輩方にもご参加いただきたく、ご参加をご検討ください。ご参加が可能な場合は、榊保健師長にご連絡ください。